

八ヶ岳中信高原国定公園（美ヶ原）の公園計画の変更について

1. 変更の理由

八ヶ岳中信高原国定公園は、長野県のほぼ中央に位置し、各種の火山地形を有する八ヶ岳連峰とその北西に連なる火山性台地である霧ヶ峰、高ボッチ、美ヶ原などの中信高原にわたる地域で、優れた自然景観を有する風景地である。

そのうち、美ヶ原高原について、今回の公園計画の変更の対象地域としている。

美ヶ原高原では、牧草地が広がり、春から秋にかけて、ハクサンフウロ、オヤマリンドウ、マツムシソウ、ノアザミ等の植物が咲き乱れ、観光客の目を楽しませている。その一方で、外来種等の被圧により、在来植生が失われつつある。

また、近年本公園を縦貫する旧霧ヶ峰有料道路（ビーナスライン）が無料化されたことから、さらなる観光客の増加も予想される。このような状況を踏まえ、美ヶ原高原の在来種からなる野草草原を守っていくとともに公園利用者に美ヶ原高原特有の自然を楽しんでもらうために、今回、公園計画に自然再生施設計画を追加する。

【在来植生復元活動の様子】



【残存する在来種野草草原】



2. 変更案の概要

(1) 自然再生施設の追加

美ヶ原高原では平成16年度から在来植生復元のための調査・対策が行われている。今後も継続して美ヶ原の在来植生再生事業を行っていくため、公園計画に自然再生施設を追加する。

- ・自然再生施設 長野県小県郡和田村（美ヶ原）

